

問診表

基本施術
立位
座位
腹臥位
仰臥位

立位

キネシオロジー検査

重力軸調整

立位(立った状態での施術)
姿勢と頸部筋肉群の緊張状態をチェックします。キネシオロジー(筋肉反射テスト)で各人に最も適した重力軸を調べ調整します。姿勢と頸部筋肉群の緊張状態を再チェックします。

座位

座位骨盤調整

座位(座った状態での施術)
キネシオロジーで、両方の下肢(カシ)を構成する関節、「足関節→膝関節→股関節→骨盤→背骨」の問題を検査し、調整します。

「20分コース」

腹臥位(フカイ:顔が下向きの状態)

SOT(仙骨後頭骨テクニック)骨盤調整

腹臥位(顔が下向きの状態)での施術
足の裏、膝関節、股関節を調整後、SOT(仙骨後頭骨:センコツウオウツウ・テクニック)を行い、骨盤から頭蓋までのユガミや引っかかっている背骨の問題を調べます。キネシオロジーを活用することで、理論的なものではなく、実際に問題になっている骨盤と背骨の問題を検査し調整することができます。

上肢の調整

頸椎(ケイツイ)の調整

下肢の調整

仰臥位(ギョウガイ:顔が上向きの状態)での施術
キネシオロジーで、両方の上肢(ジョウシ)を構成する関節、「肩関節→肘関節→手首→手」の問題を検査し、調整します。以上が、「カイロプラクティック20分コース」の内容です。

POINT

「20分コース」で、私が心がけていること♪
人はふだん、「立位、座位、腹臥位、仰臥位」で生活しています。ですから、カイロプラクティックで体のユガミを調整するときにも、上述したすべてのポジションでバランス調整を行うことを心がけています。また、キネシオロジー(筋肉反射)テストで、ゆがみを調整する前の筋肉の状態と調整後の状態の違いを、クライアントさんにも気づいてもらうようにしています。筋肉をゆるめる操作はありませんが、できる限り心地の良い刺激になるよう視覚的に反応を確認し、クライアントさんからのフィードバックにも気を配りながら調整を行います。

「カイロプラクティック45分コース」では、私の母校「中京カイロプラクティック学院」で学んだ「プレ・テクニック(カイロプラクティック調整の前に、筋肉をゆるめる方法)」が含まれています。最近では、リフレクソロジー(足の反射療法)で使われている手技も取り入れ、筋肉、腱(ケン)、靭帯(ジツタイ)などの組織の状態を改善する技術もプラスして行っています。

「45分コース」

足の裏

膝関節

大腿部

骨盤の調整

背骨状態のチェック

背骨の調整

リフレクソロジー系手技

上肢のプレ・テクニック

腕の長さのチェック

頸椎の調整

大腿部の筋肉調整

膝関節の調整

両下肢のチェック、股関節の可動性のチェック

アロマの選択

クライアントさんに、ご来院時の痛み状態をたずねます。耐えられない痛みなら「10」、痛みが全くない状態を「0」として、施術前後の状態を主観的に数値化して頂きます。また、最後に体が必要としているアロマがあれば手のひらにたらし、化学的調整を行います。

重要

キネシオロジーで、関節の調整方向を、体に直接たずねながら施術を行います。そしてさらに、調整後の筋肉の状態を毎回チェックし、緊張状態が改善されていることを確認しながら施術を進めてゆきます。「45分コース」では、上記の施術で症状が緩和されない場合、内臓反射テクニック、音叉療法、スリーインワン・キネシオロジーなども活用し、各人の心と体が求めているオーダーメイドの施術を毎回行います。